2019年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名(英)	社会福祉入門 (Introduction to Social Welfare)		
ナンバリングコード	E10104	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 基礎レベル 専門基礎
単位数	2	配当学年 / 開講期	1 / 後期
必修・選択区分	必修:全コース(2017年度以降)、経営経済学部(2016年度) コース選択必修:情報メディア学科 情報コミュコース		
授業コード	E022851	クラス名	
担当教員名	坂口　昌宏		
履修上の注意、 履修条件	卒業条件に必要な科目になりますので，必ず履修を行ってください。 見ること，聞くこと，真剣に考えること，そして，自分の意見を持つことを心がけてください。		
教科書	使用しない。		
参考文献及び指定図書	講義中に適時紹介します。		
関連科目	社会福祉原論、高齢者福祉論、障害者福祉論、児童福祉論、公的扶助論、社会保障論など		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	社会福祉が自分の身近な生活に関連していることを理解し、現在の福祉問題に自分たちのこととして関心を持つことができる。		15点	
【知識・理解】	社会福祉の全体像を理解している	55点		
【技能・表現・ コミュニケーション】	講義の内容を踏まえて、自分自身の抱く・考える社会福祉について説明することができる		15点	
【思考・判断・創造】	今日の社会福祉の諸分野の現状と課題について考察することができる		15点	

○到達目標に対する到達度の目安、および、成績評価の補足

リアクションペーパー等の提出状況(学修に取り組む姿勢・意欲)及び内容(専門知識の活用等)
[Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。
[Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。
[Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。
[Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。

○授業の目的・概要等		
授業の目的	急速に進行する少子高齢化により福祉を取り巻く環境も大きく変化するとともに福祉に対する関心やニーズも増大し，かつ多様化しています。社会福祉の対象が普遍化し，今日ではすべての人を対象に，その人らしい生活を送ることをめざしています。社会福祉の全体像を理解し，福祉活動への参加のきっかけになることを期待しています。	
授業の概要	社会福祉の基本的な視点・価値、歴史的背景、各論の概要などについて理解を深めていきます。	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「講義形式」
	(2)複数担当の場合の方式	「複数クラス方式」
	(3)アクティブ・ラーニング	「アクティブ・ラーニング科目」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ:地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員による授業科目		

○備考欄

講義内容については，進行状況等により変更する場合があります。

2019年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名 : 社会福祉入門 (Introduction to Social Welfare) 担当教員 : 坂口　昌宏	授業コード:E022851

学修内容

1. オリエンテーション・福祉とは
本講義の目的や到達目標について説明します。
福祉とはどのようなものなのかまず自分自身の抱いているイメージについて考えていきます。
※リアクションペーパーの内容をもとに成績へ反映します。

予習: 福祉についての自分のイメージおよび具体的な例について事前学習 (約2.0h)
復習: 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成 (約2.0h)

2. 私たちの生活と社会福祉
私たちの生活は歴史の中で大きく変化しています。日本人の生活も高度経済成長の過程で大きく変質し、核家族化の進行、少子高齢社会の到来によって、福祉は普遍化しすべての人々の生活課題となっています。私たちの生活と社会福祉との関連について学習します。
※リアクションペーパーの内容をもとに成績へ反映します。

予習: 少子高齢化社会の現状について事前学習 (約2.0h)
復習: 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成 (約2.0h)

3. 社会福祉の考え方
社会福祉は人間の社会生活上に発生する困難や障壁を軽減緩和し、その人らしい生活をおくることができることをめざすさまざまな活動の総体といわれています。社会福祉の言葉の由来と変化、社会福祉の基本的理念と定義について学習します。
※リアクションペーパーの内容をもとに成績へ反映します。

予習: 日本国憲法第25条の意義・目的および特徴について事前学習 (約2.0h)
復習: 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成 (約2.0h)

4. 社会福祉の活動領域について(外部講師による講義)
社会福祉の領域，社会福祉士の活動領域について外部講師(大分県社会福祉士会)による具体的な事例をを通して学習します。
※リアクションペーパーの内容をもとに成績へ反映します。

予習: 社会福祉の領域および社会福祉士の活動領域について事前学習 (約2.0h)
復習: 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成 (約2.0h)

5. 社会福祉の分野(障がい者福祉)
社会福祉の領域のうち、障害者の福祉について、その理念、歴史、現行の施策のあり方等について具体的な事例を取りあげながら学習します。
※リアクションペーパーの内容をもとに成績へ反映します。

予習: 日本における障害の種類および障害者数等の現状について事前学習 (約2.0h)
復習: 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成 (約2.0h)

6. 社会福祉の分野(児童家庭福祉)
社会福祉の領域のうち、児童の福祉について、その理念、歴史、現行の施策のあり方等について具体的な事例を取りあげながら学習します。
※リアクションペーパーの内容をもとに成績へ反映します。

予習: 児童虐待の種類および現状について事前学習 (約2.0h)
復習: 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成 (約2.0h)

7. 社会福祉の分野(子育て支援)
社会福祉の領域のうち，子育て支援制度について、その理念、歴史、現行の施策のあり方等について具体的な事例を取りあげながら学習します。
※リアクションペーパーの内容をもとに成績へ反映します。

予習: 1.57ショック以降における少子化対策及び子育て支援制度について事前学習 (約2.0h)
復習: 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成 (約2.0h)

8. 社会福祉の分野(DV)
社会福祉の領域のうち，DV(ドメスティックバイオレンス)について，その概要と特徴，現行の施策のあり方等について具体的な事例を取りあげながら学習します。
※リアクションペーパーの内容をもとに成績へ反映します。

予習: DVの種類および現状について事前学習 (約2.0h)
復習: 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成 (約2.0h)

○授業計画	科 目 名 : 社会福祉入門 (Introduction to Social Welfare) 担当教員 : 坂口　昌宏	授業コード:E022851

学修内容

9. 社会福祉の分野(高齢者福祉①)
社会福祉の領域のうち、高齢者の福祉についてその理念、歴史、現行の施策のあり方等について具体的な事例を取りあげながら学習します。
※リアクションペーパーの内容をもとに成績へ反映します。

予習: 高齢化率の推移および介護保険制度の概要について事前学習 (約2.0h)
復習: 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成 (約2.0h)

10. 社会福祉の分野(高齢者福祉② 外部講師による講義)
9週目で学んだ高齢者福祉のなかで，今後増加していくことが予想されている認知症について理解し，認知症の人々やその人を取り巻く家族の支援について学習します。(認知症サポーター養成講座を兼ねる)
※リアクションペーパーの内容をもとに成績へ反映します。

予習: 認知症の種類および特徴について事前学習 (約2.0h)
復習: 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成 (約2.0h)

11. 社会福祉の分野(公的扶助)
社会福祉の領域のうち、低所得層の福祉について、その理念、歴史、現行の施策のあり方等について具体的な事例を取りあげながら学習します。
※リアクションペーパーの内容をもとに成績へ反映します。

予習: 生活保護受給者・世帯の推移および生活保護制度について事前学習 (約2.0h)
復習: 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成 (約2.0h)

12. 社会福祉の分野(更生保護)
社会福祉の領域のうち，更生保護制度について、その理念、歴史、現行の施策のあり方等について具体的な事例を取りあげながら学習します。
※リアクションペーパーの内容をもとに成績へ反映します。

予習: 更生保護制度の概要について事前学習 (約2.0h)
復習: 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成 (約2.0h)

13. 社会福祉の分野(保健医療)
社会福祉の領域のうち，保健医療制度について、その理念、歴史、現行の施策のあり方等について具体的な事例を取りあげながら学習します。
※リアクションペーパーの内容をもとに成績へ反映します。

予習: 医療保険制度の種類および概要について事前学習 (約2.0h)
復習: 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成 (約2.0h)

14. 社会福祉の実施体制
社会福祉施設は社会福祉事業を行う重要な拠点です。施設はそれぞれの関係法に基づいて設置されているが、社会福祉施設の種類と体系、現状と課題等について学習します。
※リアクションペーパーの内容をもとに成績へ反映します。

予習: 社会福祉法第2条における社会福祉事業の種類および目的について事前学習 (約2.0h)
復習: 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成 (約2.0h)

15. 確認問題解説と振り返り
これまでの講義内容を踏まえた確認問題の実施および解説を行い、自分の生活と福祉の関係について振り返りを行います。

予習: 確認問題の実施および解説の作成 (約2.0h)
復習: 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成 (約2.0h)

16. 期末試験
60分の試験を実施します。
※出題方法等に変更の場合があります。期末試験の詳細は第15週目にお伝えします。

予習:
復習: